

教育委員会の取組

1

高効率な照明器具を導入

小・中学校LED化推進事業

2050年カーボンニュートラルの実現に向け、地球温暖化対策実行計画に基づく取組の一環として、学校施設において大きなエネルギー負荷となっている照明器具を高効率なLED器具に更新し、施設の省エネルギー化を図ります。

(1) 令和4年度実績

学校名	予算額	契約額	施工時期
戸田小学校	43,500,000円	21,131,000円	令和4年度 夏季休業期間中に施工
睦合東中学校	67,600,000円	39,562,600円	
合計	111,100,000円	60,693,600円	

(2) 令和5年度予定

学校名	予算額	契約額	施工時期
相川小学校	53,900,000円	—	令和5年度 夏季休業期間中に施工
依知中学校	54,600,000円	—	
合計	108,500,000円	—	

(3) 令和6年度以降の予定

国（環境省）所管の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）」を活用して、令和6年度・7年度の2箇年で市立小・中学校のLED化を推進する予定です。

※ 公共施設の脱炭素化を積極的に推進するため、^{エスコ}ESCO（整備手法の一つ）を活用して、短期間に効率的に整備する予定です。

※ 「厚木市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」に基づく方策や「厚木市公共施設個別施設計画」に基づき更新時期を迎える校舎等の建て替え整備との連携を図りながら実施します。

小・中学校再生可能エネルギー推進事業

国（環境省）所管の「地域脱炭素移行・再エネ推進交付金（重点対策加速化事業）」を活用して、令和6年度・7年度の2箇年で市立小・中学校に太陽光発電設備及び蓄電池設備を整備する予定です。

※ 公共施設の脱炭素化を積極的に推進するため、^{ピーピーエー}PPA（整備手法の一つ）を活用して、短期間に効率的に整備する予定です。

※ 「厚木市立小・中学校の適正規模・適正配置に関する基本方針」に基づく方策や「厚木市公共施設個別施設計画」に基づき更新時期を迎える校舎等の建て替え整備との連携を図りながら実施します。

※ 太陽光発電設備の設置に当たっては、既存校舎等の構造計算を実施します。

教育委員会の取組

2

学びの場を創出

カーボンニュートラル教育推進事業

市立各小・中学校に学識経験者や企業などから講師を派遣し、児童・生徒・教職員がカーボンニュートラルに関する基礎的な事項を学ぶ機会を設けるとともに意識付けを図ります。

対 象	小学校4年生 及び 中学校1年生
期 間	令和4年10月から令和5年3月まで
協力企業 (講 師)	厚木瓦斯株式会社 及び 東京ガス株式会社
内 容	<p>1 環境問題について知る</p> <ul style="list-style-type: none">●地球で起こる様々な環境問題について学ぶ (地球温暖化、気候変動など)●環境問題に対する世界共通の目指す姿を学ぶ●カーボンニュートラル実現に向けた具体的な取組を知る <p>2 「わたしたちができること」を考える</p> <ul style="list-style-type: none">●カーボンニュートラル実現に向けて、わたしたちができることを考える●+α: 大人 (=社会) ができることや、実際に取り組んでいる内容を知る
実施状況	小学校 10校 (23校中) 中学校 5校 (13校中) ※令和4年11月末時点

学校での授業風景



荻野小学校



睦合東中学校



飯山小学校